国土交通省 中部地方整備局 愛知国道事務所
AICHI NATIONAL HIGHWAY OFFICE

Press Release

令和 6 年 8 月 30 日
愛知国道事務所

一宮西港道路の計画についてオープンハウスを開催します！

～ 地域の皆様のご意見をお聞かせ下さい ～

令和6年8月26日に記者発表をしました、
一宮西港道路の計画に関するオープンハウスの開催について、
台風10号の接近に伴う影響を考慮し、31日（土）の開催予定を**延期**します。

○一宮西港道路は、名神高速道路と東海北陸自動車道が接続する一宮ジャンクションから伊勢湾岸自動車道を結ぶ道路で、現在、国土交通省では、計画段階評価※を進めながら概略ルート・構造の検討を実施しています。

○この度、最適なルート帯やインターチェンジの接続位置を検討するにあたり、地域の皆様のご意見を幅広く聴取し、道路計画に反映することを目的に、オープンハウスを開催するため、お知らせします。（別紙1）

○なお、オープンハウス会場では、職員・スタッフが常駐するため、詳しい説明を聞くことや、来場者への説明状況等の写真撮影が可能です。

※計画段階評価とは、地域の皆様や道路を利用される皆様のご意見をお聞きしながら今後整備を進める道路について、概ねのルートや構造を審議するもの

1．オープンハウス概要

開催日時　及び　開催場所

・令和6年~~8月31日（土）~~ ⇒ **9月7日（土）**　　9:00～16:00
　ヨシヅヤ津島本店（愛知県津島市大字津島字北新開 351 番地）

・令和6年9月23日（月祝）　10:00～16:00
　イオンタウン弥富（愛知県弥富市五明町蒲原 1371 番地-4）

※詳細な会場については、別紙1参照

2．取材申し込み

取材を希望される方は、~~8月29日（木）~~9月5日（木）　16時までに、
①所属 ②氏名 ③電話番号 ④メールアドレス を記載し、
下記アドレス宛にメールでご連絡ください。
＜メールアドレス＞　cbr-aikoku-hp@mlit.go.jp

3．配布先

中部地方整備局記者クラブ、津島記者会

＜問い合わせ先＞
国土交通省　中部地方整備局
愛知国道事務所　計画課　TEL　052-761-1191（代表）
副所長　林（はやし）　真弘（まさひろ）　建設専門官　山田（やまだ）　満貴子（まきこ）

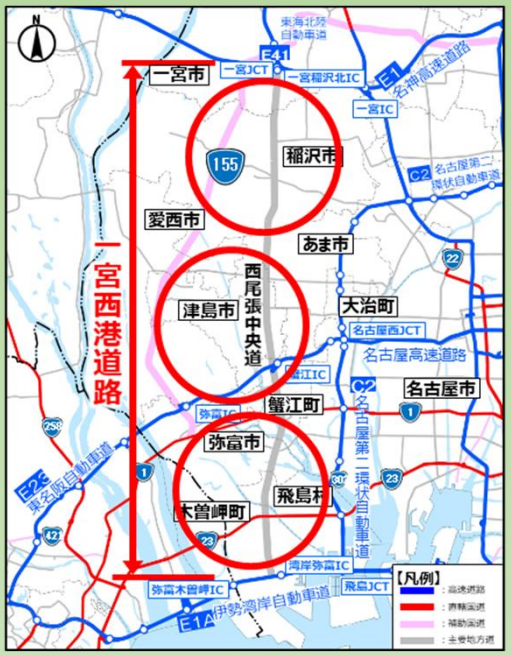
一宮西港道路

別紙１

みなさまのご意見をお聞かせいただくため、
オープンハウスを開催します。

最適なルート帯やインターチェンジの接続位置を検討するにあたり、「重視・配慮すべきポイント」について、ご意見をお聞かせ下さい。

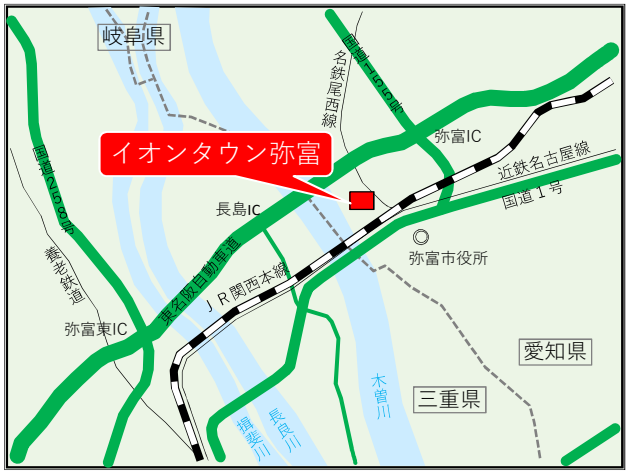
一宮西港道路　位置図



昨年のオープンハウス実施状況

日時：**９月７日（土）** ９:００～１６:００
場所：ヨシヅヤ津島本店
１階　南西入口西側　催事場

日時：**９月２３日（月）** １０:００～１６:００
場所：イオンタウン弥富　いこいの広場



オープンハウスはどんなことをするの？

一宮西港道路の概要や検討状況について、ご来場いただいたみなさまへ、直接、スタッフより説明を行います。
また、みなさまのご意見やご質問も直接お聞きします。
どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

一宮西港道路とは・・・

東海北陸自動車道及び名神高速道路が交差する一宮ジャンクションから伊勢湾岸自動車道及び名古屋港を結ぶ高規格道路です。
現在、計画段階評価を実施しており、最適なルート帯案の検討にあたり、**どんなポイントを重視(配慮)すべきか、ご意見をお聞かせください。**

計画段階評価の流れ

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。
計画段階評価とは、道路の整備方針について地域の声（地域の皆様、道路利用者、関係機関・団体等）をお聴きしながら、今後整備を進める道路について評価し、第三者委員会（中部地方小委員会）によって概ねのルートや構造を審議するものです。

中部地方小委員会	【第1回意見聴取】	中部地方小委員会	【第2回意見聴取】	中部地方小委員会
第１回（R5.2.3）	第１回（R5.7～9月）	第２回（R6.3.7）	現在はこの段階です	第3回（未定）
地域課題等の整理		政策目標の設定 複数案の設定		

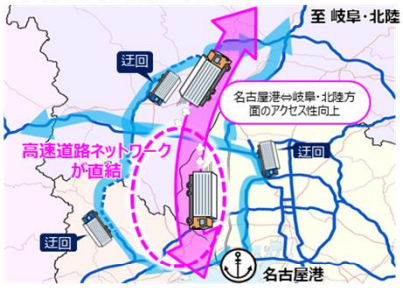
都市計画・環境影響評価

地域の皆様からの意見や中部地方小委員会の審議内容を踏まえ、概略ルート・構造等を引き続き検討

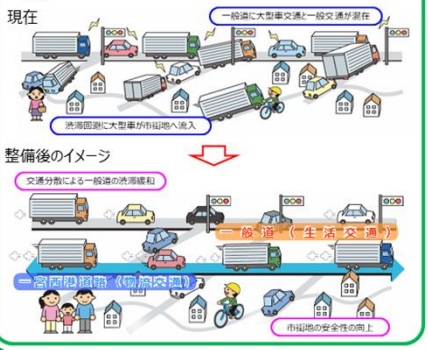
ルート選定やインターチェンジ位置に関連するポイント

物流

①名古屋港の物流交通が早く時間通りに移動できること
②西尾張、海部地域の企業・工場から、高速道路へアクセスしやすくなること

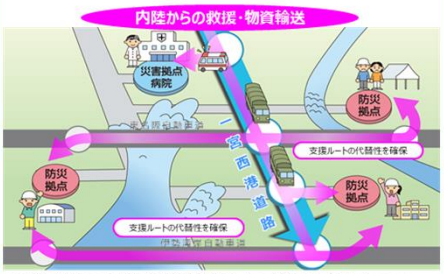


③一般道に混在している大型車交通と一般交通が分散され渋滞緩和や交通安全の向上に寄与すること

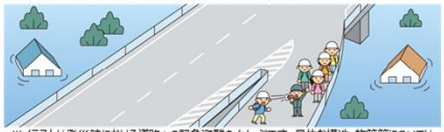


防災

④災害時に救援活動や支援物資の輸送に役立つこと



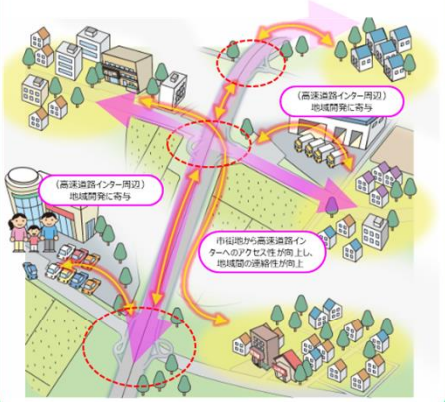
⑤災害時の緊急避難場所として道路が役立つこと

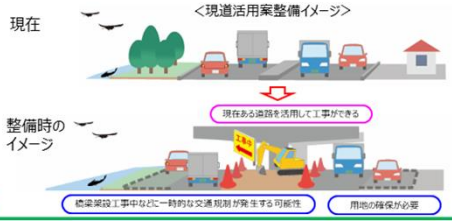


※イラストは発災時における道路への緊急避難のイメージです。具体な構造・施策等については地域の皆様のご意見を踏まえながら今後、検討を進めて参ります。

まちづくり（地域開発の支援）

⑥高速道路へアクセスしやすいこと
⑦西尾張・海部地域内の移動がスムーズになること



対策案を検討する上での配慮すべき事項

⑧生活環境（大気・騒音等）に配慮し、影響が少ないこと
⑨自然環境（動植物等）に配慮し、影響が少ないこと
⑩地域の景観（景観資源等）に配慮し、影響が少ないこと
⑪工事中に地域への影響（交通規制・工事期間等）が少ないこと
⑫道路をつくる費用が安いこと